

Track1 プロローグ

【クリスティーナと勇者の関係性の説明】

(BGM：光が降り注ぐ教会にゐるひまわり神聖なBGM)

ようこそ清き女神の神殿へ。本日はいかがなさいました？

まあ、ご寄進をいただけるのですね。ありがとうございます

——む、神からの啓示が……

ああ、あなたこそ、私の仕えるべき勇者である……

その子をして血を繋ぐこと……それが、私の使命……

たった今、女神の信託が下りました……あなたこそ私の、勇者様……！

(少し間をあける)

(継続中のBGMフェードアウト・現実世界に戻る)

(SE：飲み屋のギャ ※セリフの邪魔にならないように
少し遠くで聞こえるくらいでいいです)

……などと感動した日から半年……何なのですかあなたは！

心躍る冒険の旅に出るのかと思えば……来る日も来る日も薬草摘みに迷い猫探し

一日休んで新人の稽古！ 酒場でウエイトレスの尻を撫でる！

救世の旅はどうしたんです！ もしくはこの街を狙う悪の組織との戦いは！

ああいえ、平和なのは良い事ですが

聞けばあなた、実力的にはとくに上級冒険者だというのに

簡単な任務ばかりしているそうじゃないですか！ まだまだありますよ！

……し、知ってますからね！

この間仕事がない時は何をしているのか気になって後をつけたら……

そのっ、蜜の館ってなんですか！ えっちなお店ではないですか！

いやらしい！ 汚らしい！

……な、なんですかその顔は！

1 —俺のお嫁さんを自称する割に、手も握らせてくれないくせに……？
2 だ、誰がお嫁さんですか！ 従者です！ じゅ・う・しゃ！
3

4 —っ！ それは、その……確かにあなたのお子を授かるのも私の使命です
5
6

7 でも、ほら……あるじゃないですか……順序って言うものが！
8

9 例えばほら、危険な冒険とともに潜り抜けて心を通わせ……
10

11 お互いを意識しながらも、もどかしい距離が続いたある日
12

13 偶然手と手が触れてお互い見つめ合い
14

15 優しい口づけと共にゆっくり服を脱がせて……はっ！
16

17 —え？ 処女をこじらせたアラサーはこれだから……？
18

19 もしかして私、何かの間違いで勇者判定が出た素人童貞ごときに
20 ささやかな夢を馬鹿にされてます！？
21

22 —あ、怒りました？ 娼婦の演技で興奮して
23

24 自分はすごいテクニックがあると勘違いしている勇者様（プツ）じゃあ
25 女性をどうにかできるとはとても思えなくて……（プツ）
26

27 —はあ？ 気が強いだけのおぼこいアラサー処女は
28

29 股間をちよつと指で撫でられただけで簡単に白目剥いて気絶しそう、ですって……？
30

31 なんて男でしょう……いいですよ、賭けますか！？

もしあなたが勝てば今後私の事はあなたの好きにして頂いて構いません

でも私が勝てば……明日から娼館は禁止！

勇者らしいふるまいを心がけていただきますからねっ！

Track2 即落ちするクリス

【互いのプライドを賭けて夜伽を始める二人だったが……】

んうううう、ああああ、だ、ダメえ……もう我慢できないいいいい

おほおおお！ イクイクイクイク！ もうイクのやらあ！

おまんこ指でじゅぽじゅぽしないでえ……！

ああああ、私の体で遊ぶの、もうやめてくraisいいいい……もうわかったからあ

んくつ、あああ、またクリつまんでっ……またイカせる気ですかあ

んうつ、んんつ、んんんつ、クリだめえ、そこ弱いんですっ……

あああ、んむ、んんんつ、クリ、コリコリいじるのダメっ……

んううつ、おまんこ濡れすぎて、クリの周りびしょびしょでっ

んううつ、クリスなんていやらしい名前なんだから、クリ触られることくらい
覚悟しとけてっ……わ、私の名前をつ、んううつ、うううつ

へ、変な風に言わないでっ……あああああ、クリキツイツ、我慢できないいいい
そ、その触り方、やだあ、さつきもそれでイツてる……からあ……んんんつ

んああああ、ぐちゅぐちゅ音立てながら、クリ愛撫されるの嫌ああああ

んあああ、ああ、あああ、んうううつ、んんんつ、んうつ、クリダメえ……

あああ、ああ、あああ、またっ、またイツちゃうつ……んんんつ、んむつ

んううう、ああ、ああ、あっあっあっあっ、来る、来る来る来る……

ひあああああああああッ！ イクイクイク、イツちゃううううううう

んおおおお、お、おっ……おほおっ……

んうう……ふーっ、ふーっ、んううつ、んう、ま、まだイツてるからああああ

こ、この状態でおっぱい吸っちゃダメらのお！ イ、イツてるからああああああ

んひいっ！ お、おっぱい気持ちよすぎてらめえええええええええええ

おまんこイツてる状態で、おっぱい吸うのやだああああああああ

あううううう、そ、そこは赤ちゃんがミルク吸うところだからあ……

あううう、そ、そんなにちゅぱちゅぱされたらっ、んううつ、くうううう

あひっ、ち、乳首吸うの、あああ、ダメええええ、んううううつ、んんんつ

あうううう、き、気持ちいいいいいい、んふううううううつ

1 ああああつ、またつ、今度はおまんこくちゅくちゅするのズルいつ……
2 3 ンおおおおつ、おおつ、おまんこくちゅくちゅ、きつ、気持ちいいいい……
4 5 あうううううつ、んふう、んうううつ、んああああつ……んああつ
6 7 ンおおお、おおお、んふつ、んふう、んんんつ、んんん、ああ、いいいいつ、
8 9 んはああああつ！ ごつ、ごめんなひゃい、もう素人童貞とか言わないからあ
10 11 ゆるひて、ゆるひてつ……ンおおおおつ、おまんこも耐えられない……
12 13 ンんんつ、ゆつ、ゆるひてつて、お願いしてるのにいいいいつ、ンおおお
14 15 おおお、んはあ、はあ、はあ、んはああああ、ンおおおおおつ、んんんつ
16 17 どうしてゆるひてくれないのお！？ ンおおおお、もう、無理無理無理……
18 19 ふあい、イキまくってます、もう、これ以上イッたら、頭おかしくなるうううう
20 21 ンああああ、ンおおおおおおつ、おねがいつ、ゆるひて……
22 23 わ、わかりましたつ、おちんぼ！ おちんぼ入れて良いですからあ！
24 25 私の処女あげますっ！ 私の処女膜破いていいからっ……
26 27 そ、その、おまんこの中の一番気持ちいいところ、指でトントンするの、やめへえ！
28 29 そ、それ弱いんですってえええ、トントンされるのやだあああああ！
30 31 だ、だから言ってるじゃないですかあ、おちんぼ入れていいですって……
32 33 もうその指、止めてくらはい……んふううううつ、ンおおおおおつ、おおおおつ
34 35 ンあつ！ ンああああああつ、おつ、おほおつ！ ンふうううううつ
36 ンおおおお、また来る来る来る、イクの来ちゃうつ……来ちゃうからああああ

31 ンおおおおお、お漏らししながらイクうううううううつ！
32 ンおおおおおおつ、おほおおおおおおつ！
33
34 (SE:潮吹き音)
35 (継続中のSE停止)
36

1 んふーっ、んふーっ……んふっ、んふっ……

2 んん？ な、何するんです？ もう充分イキましたっ……もう終わりにっ……

3 んおおおおおっ！ イツたばかりのおまんこ、舌で舐めるのやだああああ
4 やめてっ、舐めるのやめてええええ……んおおおおっ、ザラザラした舌……

5 き、きもひいいいい……んおおおおっ、おおおおっ、あっ、あああああ
6 お、おまんこ、イツたばかりだからあ、まだくすぐったいのお、んあああ
7

8 ————すぐ気持ちよくなる？ んおおお、そ、そうかもしれないけどおお
9

10 く、苦しいのおおお、んううううっ、おまんこくすぐったいいいいい、いやあああ
11 お、お尻まで舐めないでえええ、そこ汚いですからあああ
12 んあああああ、そ、そんなところまでっ、舐められたらあああ……

13 んぐっ、お、おまんこが余計、気持ちよくなっちゃうううう
14 んううう、あああ、おまんこ舐められるの気持ちいいいいいい
15 はいっ、お尻よりおまんこ舐めてくだひゃいいいいいい、そこ、そこいいのお……

16 ひぐっ、うううう、んうううう、おまんこキツイっ……もうイキたくない
17 ひぐっ、うううう、んうううう、んんっ、ひぐっ、んんっ、んううう

18 んお、んおおお、んおお、んっ、まつ、また来るっ、気持ちいいの来るっ……
19 んおおおお、や、やめてっ、言ってるのにいいいい……んはああああ、あああ
20 おまんこ気持ちいいの来たあ、また来ちゃったあああ、あああ、私のおまんこ
21 もうバカになってるううう、イクだけのおもちゃにさせられちゃってるううう

22 ああ、イクイクっ、何度もイカされたたおまんこ、バカになっちゃって
23 すぐイッちゃうっ、んおおおお、今度は舌でイカされちゃううううう
24 んおお、おおおお、おおおおお……！ んはっ、イグっ！

25 イグイグイグウー……！ お、おっ、おほっ！

26 んはーっ、はーっ、や、やめてっ、言ったのに……

27 あなたなんて……はあ、はあ、鬼畜、女の敵、嫌い、大っ嫌いですっ！

1 賭け……？ 賭けは……いいえ！ 賭けは私の勝ちです！
2 何を驚いた顔してるんですか？

3 あなたは股間をちよっと触っただけでイカせるって言ってたじゃないですか！
4 でも実際は指だけじゃなく舌も使いましたし、私の胸もお尻の穴も……唇だって……
5

6 とにかく認めません！ あれは反則です！

7 ——じゃあ次に持ち越して……次もあんな……はあ？ 負けるのが怖いとか！
8 いいですよ！ 受けて立ちましょう！
9

10 それでは私は帰ります……あっ……
11

12 (SE:よろけたクリスを主人公が支える音)
13

14 ごめんなさい、腰が抜けてっ……な、なんですかその目は……
15 今日はもうダメですって……あっ♡
16
17
18

1 Track3 クリスのパイズリフェラからのイラマチオ

2
3 【前トラックの翌日……】

4
5
6 まったく……いつまで寝てるんですかつ！ 起きてくださいっ！

7 — え？ 昨日遅くまで飲んでたから、もう少し？

8 だーめーです！ 理由になりませんね！ もう宿の他のお客は全員起きてますよ！
9 ほらっ、起きなさいっ！
10

11 (SE:シーツを一気に引きはがす音)

12
13 いやああっ！

14 ど、どうして裸で寝てるんですかつ！

15 そ、それよりなんですかそれはっ！ くっ……起こすんじゃないかった……
16

17 — これは、昨日私がさんざん口にしていたおちんぼ様……？

18 そ、想像していたのと全然違いますっ……ああ、神よ……

19 — こ、これは、その、それを見ないために、手で顔を隠しているのです
20 は、早く服を着てくださいっ。私が見ないうちにっ……
21

22 — 指の間からチラチラ見てる？ み、見てませんっ！ 見てませんってば！

23 — え？ 見るのは構わないから、そのデカパイを使って

24 これを鎮めてほしい……ですって？ はあ？ ば、パイズリ？
25

26 ……そんな淫らな事、女神様は許しませんよ！

27 — え、いえ、確かに、女神様からは、貴方と子を為せと啓示を下ろされましたが
28 それとこれとは話が……
29

30 — え、もし時間内にできたら、勇者らしく危険な依頼を受ける？ 言いましたね？
31 うう……けど、この人のペースに飲まれたらまた……

32 — やらないとは言ってないじゃないですか！ こら、横にならないでください！
33

34 — 明らかにやってもらおう気満々のポーズ、やめてもらえます？

35 そ、そんなにさりたいのですか？ こ、この胸を使って、その……

36 おちんぼを鎮める……というのを……

1 ううっ……またこの人のペース……けど、勇者らしい依頼を引き受けて欲しいですし
2 ここはひとつ、私が頑張らないとっ………！

3 幸い胸は大きい方ですし……きつとすぐ鎮まるはずっ………！
4 む？ 鎮めるって……いえ、考えるのは後！ とにかくやりますっ！

5
6
7 (SE:クリスがベッドの上に乗る音)

8 (SE:クリスが胸を露出させる、衣服をはだける音)

9
10 じゃ、では始めていきますよ？ 手短にお願いしますね？
11

12 (SE:バイズリ音・ドライ・低速・継続)

13
14 じ、こうですか？ おちんぼを、おっぱいの間に挟んで……

15 んっ、なかなか難しいですね……もっとおっぱいに密着させた方がっ……

16 あっ、こ、ここですかね？ どうですか？ このような感じでっ……んんっ！
17

18 んぁあっ、な、何ですかっ、いきなり乳首を摘まないでくださいっ

19 ——綺麗な色の乳首？ 昨日さんざんおもちやにしておいて、今さらなにを……

20 あっ、っ、摘まないでっ！ いやっ、コリコリ摘むのやめてっばぁ……

21 んんっ、ち、乳首弱いのが、昨日でわかってるじゃないですか……
22

23 今はっ……んんっ、私があなたのおちんぼを鎮めるためにやってるんですからっ

24 その、邪魔をしないでくださいよっ………！

25 ——え？ いたずらしてるだけ？ それが邪魔なんですよっ！

26 もうっ……私は一生懸命、パイズリ？ をしているというのに……
27

28 ほらっ、あなただってパイズリが気持ちいいんでしょう？

29 先端から透明な汁が出てますよ？ 乳首にいたずらなんてしてないで

30 大人しく気持ちよくなってもらえませんか？

31 私としても、このようなこと、一刻も早く終わらせたいのですっ！
32

33 ——え？ 早くイカせたいのなら、口を使えばいい？

34 く、口、ですか？ 一体どのように……

35 あっ、この、おっぱいの間から飛び出したおちんぼを、舐めれば良いのですか？
36

1 ん……やってみますっ！

2
3 んむっ、ちゅぷ、ちゅぷ、じゅぷ、んむっ、ジュポ、ジュポ、チュバッ
4 んむむ……チュバ、チュバ、れろ、れろ、チュバチュバ、チュバチュバッ
5 こう……ですか？ え、もっと奥まで？ んむっ

6 チュバ、ジュルルッ、チュバ、チュバチュバ、ジュルルルッ、チュバ、チュバ

7
8 ん……ジュルルルッ、チュバ、チュバ、チュバチュバチュバ、ジュポッ

9 んおっ、ジュポッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュルルルッ、ジュポッ、ジュポッ

10 んむ、ジュポジュポ、ジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ……

11 んむっ、気持ちよく、ありませんか……？

12

13 (SE:主人公が体を動かすガサゴソ音)

14 (継続中のパイズリSE停止)

15

16 ——ふえ？ 時間切れ？ ま、待ってください、私もっとできますっ

17 やつと慣れてきたところで……んむう！

18

19 んおおおっ、こんな奥までっ、んおおおっ、んごっ、んごごっ

20 ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、んごっ、んおっ、おえっ、ジュッポ、ジュッポ

21 んぐう、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、んごっ、おえっ、ジュッポ、ジュッポ

22 んごっ、おおっ、んおっ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポ……

23

24 げほげほっ！ げほっ、何ですかこれはっ！

25 ——は？ イラマチオ？ 深くフェラチオするやり方……？

26 こ、こんな強引な方法で……時間切れだから仕方ない？ はあ？ ちょ、ちよっと！

27

28 んごっ、んおっ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポ

29 んごお、ジュポジュポジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ

30 ジュポジュポジュポジュポ、んごお、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ

31 んぐっ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポ……ん、お……

32

33 んごお、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ

34 ジュルルルッ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ

35 ジュルルルッ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ、ジュポジュポ

36

1 んごっ、出そう、ですか？ んごっ、今はだめ、だめえ
2 んごっ、ジュポジュポジュポジュポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ
3 ん〱お、ジュポジュポジュポジュポ、ジュポジュポジュポジュポ……

(SE:射精音)

7 ん〱お、お、おっ、んおっ、ん〱おおお
8 んんんっ！ んんんっ！ んんんんっ！
9 んむむっ、んんんっ、んんんんんっ！

10 んぶっ、んんんっ、じゅろ……

12 んぐっ、ごきゅ、ごきゅ、ごっくん、ん〱おっ、おええっ

14 ふはぁ、はぁ、はぁ、はぁ……ひ、ひどいですっ……

15 頭を押さえつけて、喉奥で射精するなんてっ……は、鼻からも精液出ちゃったし……
16 ううっ……くっ……

17 ———え？ ちゃんとギルドに行って依頼を引き受けて来るから、泣くな、と？
18 な、泣いてません！ と、とにかく今日はサボらないように
19 一日、監視しますからねっ！

Track4 クリスの壁尻と処女喪失

【宿屋を出てギルドで依頼を受けた主人公、見張っているクリス】

猫ちゃん、どこですか？ にゃー……どこにいますかあ？

……まったく、依頼を受けるからとついて来てみれば……

あなたはまた猫探しだなんて……

——そりゃあ、誰かがやらなければいけない仕事ですよ？

けど、勇者であるあなたがするような……

あっ！ あれ依頼のあった猫ちゃんじゃないですか！？

(SE:猫を走って追いかけるクリスの足音)

待って、待ってえ……ああ、そこ入らないでっ、狭いトコ入られたら

逃げられちゃうっ……ああ、壁の隙間につ、このくらいなら私でも……えいっ！

……ん？ 抜けない……え？ 私、壁に挟まっちゃっ……た？

んー！ 猫ちゃんを追いかけたいけど、まず体を抜かないとっ……

んー！ んんー！ 抜けないいいい……

……あなた、すぐ後ろにいるのなら、ちょっと引っ張ってもらえませんか？

わ、私、壁に挟まって、抜けなくなってしまっ……

あ、ありがとうございます、腰を掴んで、引っ張ってくれるのですね？

(SE:クリスのスカートをめくる音)

——え？ な、なぜスカートをめくるのです？ 必要無いですよ？

——お尻を撫でても、抜けませんからっ！ そ、そんなことより早くっ……

ひ、引っ張ってくださいあい！ お願いしますっ！

(SE:クリスの下着を下ろす音)

ちょ、ちょっと！ あなた、助ける気無いですね！？

私が動けなくなっているというのにつ！ 元はと言えばあなたの依頼をつ……

1 (SE:くちゅ音)

2
3 ひっ！ こ、こんな所で、おまんこ触るなんて、あなたどうかしてますよ？
4 — え？ 声を出す方が目立って、どうかしてる……？ ああ、はい
5
6 確かに……私からは壁の向こうがすっかり見渡せる状態ですし……
7 声を出したら……目立ちますね……
8 ううっ、イタズラしたいんですね？ さっさとしちゃってくださいっ……
9 飽きたら助けてくださいよ？
10

11 (SE:くちゅ音継続)

12
13 んんっ、んううっ、んふっ、んんっ、んんんっ、んっ……
14 んくっ、んううっ、んんっ、んんんっ……あ、あっ、あなたっ！
15
16 向こうから後輩のシスターが来ますっ！ きっと話しかけられますから
17 その間、イタズラをやめてもらえませんか？
18 — はい、挨拶したら彼女は神殿へ戻りますから、それまでの間……
19 — あ、指、抜いてくれましたね、ありがとうございますっ……
20

21 こ、こんにちは。こんな所でお会いするなんてね
22 — ええ、ちょっとお仕事で勇者様と廃墟の調査をしていたのよ
23 — えっと、それでちょっと体がつつかえちゃっただけなの
24 今、後ろから勇者様が引っ張ってくれるから、すぐ抜け……
25

26 (SE:挿入音)

27
28 りゅううううっ！ んふっ！ んんっ、いえ、なんでもないわっ……
29 私の体、壁から、ぬ、抜けないみたいでね……一生懸命引っ張ってくれてるの……
30 ええ、立派な方よ……ううっ……
31

32 (SE:ストーン音中速・継続)

33
34 わ、私の処女を、こんなに雑にっ……！
35
36 ちょ、ちょっと前後に、揺れて隙間を拡げているだけよっ……ええ、大丈夫

1 —ばちゅばちゅって音がする？ あ、あら、雨漏りでもしているのかしらね？
2 —ええ、も、もうすぐ抜けれると思うから、貴女は心配しないで神殿に戻って……
3
4 —え？ なんで貴女顔を赤くして……勇者様と仲が良いのは良いことです……？
5 ……って、あっ♡ 違うの！ 別に変な事してるんじゃない……
6 —え、ええ、本当に大丈夫だからっ、神殿へっ……くうっ……あっ♡
7
8 あっ、あっあっ、イツちゃう！ イツちゃう！ ちがっ、私じゃなくてあの子が……
9 行っちゃう……って、あっ、あっあっあっ、いや、ホントにイキそうっ……
10 イヤ、こんな形で処女を奪われるのも、くうううっ……
11 こんなすぐイカされるのも、嫌あああっ、あああっ、で、でも我慢できないっ……
12
13 あっあっあっ、あああっ、あっあっあっ、イクッ、イクイクイク……
14
15
16 アッ……イツちゃうううううううっ……うううっ！

(SE:射精音)

17 んふっ、んふっ、んふっ、んふー、んふー、んふーっ……
18 んふーっ……き、嫌いよお……このクズ男……ダメ勇者あ……
19
20 こんなに雑に私の処女をっ……もう、最低っ……！
21
22 はあ、はあ、はあ、はあ……
23
24

Track5 クリスと振動マッサージ機

【クリスのいる神殿に勇者がやってきた！】

ようこそ清き女神の神殿へ……。こほん

ここはあなたのような穢れた勇者もどきの
ちんぽ野郎が来るところではないので、さっさとお帰りになって
迷い猫探してもしていただいじゃありませんか

——怒ってるの？ ですって……？ チッ

私にあのような不埒な真似をしておいて、よくも顔を出せたものですね……
あの後後輩シスターたちが私を見るたびに、赤面して逃げていくんですよ！？

——お詫びの品を持ってきたんですか？

ふうん、遺跡から出土したとっておきの品……ですか？

まあ、私も大人です。不本意ですが、許しましょう

いずれあなたとああいうことをするのも、神に決められていたことですから……
……っ、次はあんな屋外では許しませんからね！

——え、お詫びの品を使いたい？ ここで使うものではないから
私の部屋へ行きたい、ですか？ ……ふうん、なんでしょう？

(SE:クリスの部屋のドアが閉まる音)

(SE:クリスがベッドに腰掛ける音)

使い方の説明書……ですか？ 何を書いてあるんです？

——お楽しみ？ はあ。とりあえず、言われた通りに座りましたが……

いったいどんなマジックアイテムなのですか？

体のこりをほぐす機能がある……？ ああ、確かに、その、私けっこう大きいので
肩こりは結構ありますね……

1 そのアイテムを使えば血行が良くなるんですか？
2 もしそうなら、とても良いアイテムですね
3

4 (SE:アイテムを取り出すガサゴソ音)
5

6 このパッドを、両肩と、胸の先端、背中と腰……あとは股間と太ももに
7 貼り付ければ良いのですか？ 思ったより大掛かりなのですね
8

9 (SE:パッドが振動する音、ブイーン)
10

11 あら、肩のパッドが振動して……背中や腰も……
12 ——ええ、これ、すごくいいですね。疲れが取れるようです……！
13 うう〜ん♡ 気持ちいいです……特に肩……うう〜ん♡
14

15 (継続中のSE停止、1秒無音)
16

17 (SE:別の場所のパッドが振動する音、ブイーン)
18

19 きゃああああっ！ おつ、お股に貼ったパッドがっ……いやああああっ
20 え、うそ、これ、しっかりくっついて外せな……あああああっ！
21 と、止めて下さいっ、これ、刺激が強すぎてっ……あああつ、と、止めてええええ
22

23 (SE:パッド振動音が強くなる、ブイーンブイーン)
24

25 ああああっ！ 余計強くなりましたよっ！ くうううっ、きつ、キツイっ……
26 あああ、うねるような動きも加わってっ……余計、変な感じにっ……
27 あなた、わざとやってるんじゃないですか？ それ……貸してください！
28

29 ——このリモコンで、止めるんですね？ ううっ、うううううっ
30 きゃ、きつと……この、赤いボタンっ……
31

32 (SE:機械の振動音、ブイーンブイーン！)
33

34 (SE:へちゅ音)
35

36 (SE:挿入音)
37

イヤあああああっ！ パッドの形が変わってっ……

1 中からおちんちんのようなものがっ……生えてきてますっ……
2 いやあ……ずぶずぶ入って来ちゃうっ……ほおおおおおっ！
3

4 (SE:機械のピストン音低速・継続)
5

6 んはああああっ！ 私の中で、おちんちんが暴れてるううううっ！
7 ああああ、ああっ、んおおおおっ、んおお、んうううっ、んおおおおっ……
8 んおっ、んおおおっ、んんんっ、あああ、ぬ、抜いてえええええ
9

10 ———ちょっと、ぼさっとしてないで抜いてくださいっ！ んおおおおおっ
11 ああっ、抜こうとしたら余計暴れてっ……ちがっ、奥に入れないでえええ
12 ん、んおおおおおおおっ！？ 出したり入れたりしろって意味じゃ……ないっ……
13
14

15 (SE:機械のピストン音中速・継続)
16

17 んほおおおおおっ！ おおおっ、おおっ、おおおおおおっ、何これっ
18 余計動きが速くなってっ……また変なところ、押しましたねっ！？
19 んほおおおおおっ、おおおおおっ、んはあああっ、も、もうダメえええええ
20 こ、この機械っ、気持ちよすぎるううううう、あああもうダメイクううう
21 ああああああ、んほおおおおおおおっ！ イクうううううううううっ！
22 うううううっ！ うっ！ うっ！ おおっ……おほお……
23

24 (継続中のSE全停止)
25

26 んほっ、おほっ、おほおっ……んふっ、んううっ
27 や、やっど止まっ……た……ううううっ……
28

29 (SE:ベニス型のパッドが抜ける音)
30

31 あああ、また……こんなことにつ……
32
33

Track6 お怒りオホ声セックス

【とうとう本気で怒るクリス！】

(SE:クリスが体を起こすガサゴン音)

はあ、はあ、あなたはいつもいつも……このようなことばかり……

だいたい、なんですか、その股間は！ 私の痴態がそんなに興奮しましたか！？

……いいでしょう。望み通りお相手をしてあげますよ

(SE:主人公をベッドに押し倒す音)

ほら、ベッドに寝てくださいっ、早くっ！

んっ……いつも私にばかりっ……私だって、やる時はやるんですからねっ

——何って、脱がせてるんですよ、ほら、早くあなたも脱いでくださいっ

(SE:主人公のスポンを引き下ろす音)

……この、無駄に大きなおちんぽ、私が……満足させてあげるんですからねっ！

——あなたは黙って、気持ちよくなっててくださいっ

んむっ、んあっ、チュバツ、チュバチュバ、ジュルルルッ

んむっ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、んむう、ジュポジュポジュポッ

んおっ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ……

ジュルルルッ、ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュポジュポジュポジュポ

んおお、こういうのが、好きでしたよね……

ん、おお、ジュポッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュルルルッ、ジュポッ、ジュポッ

、おお、ジュルルルッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュポジュポジュポジュポ

ジュルルルッ、おっ、ジュポジュポジュポジュポ、ジュポッ、ジュポッ

気持ちいい、ですか？ ん、おっ、ジュルルルッ、ジュポジュポジュポジュポ

ん、おお、ジュポッ、ジュポッ、ジュポッ、ジュポジュポジュポジュポ

ジュルルルッ、ジュポジュポジュポ、ジュポッ、ジュポッ、ジュポオ……

そうれすよ！ わらひだって女なんですから

1 あんなもの使われて興奮しないわけないでしょ！ 文句があるんですかこのスケベ！
2 黙ってちんちんおっ立ててください！ ん^ゝおっ、ジュルルルッ、ジュポジュポジュポ

3
4 ジュッポ、ジュッポ、ジュッポ、ジュルルッ、ジュポジュポジュポジュポ
5 ジュッポ、ジュッポ、ジュルルッ、ジュルッ、ジュポジュポジュポジュポ
6 んぐ^ゝ、ジュッポ、ジュッポ、ジュルルッ、ジュポジュポジュポジュポ
7

8 (SE:射精音)

9
10 ん^ゝおおおっ！ ごほっ、ごぼっ、んごっ、げぼっ
11 ぐ^ゝっ、んぐっ、んぐ^ゝ、んん、ごくっ、ごっくん
12

13 はーっ、はーっ、はあ、はあ、まだ、終わりじゃないですよ！
14 自分だけ満足して終わりとか無いですから！
15

16 (SE:クリスがスカートをめくってお尻を突き出す音)

17
18 ほら、私のお尻好きなんでしょ！ こないだ私の処女を雑に奪った時みたいに
19 後ろからおまんこに突っ込んで、ばんばんずこずこすればいいじゃないですか！
20 さっさとしてくださいよ！ もうギンギンに勃ってるじゃないですか！
21 — 私のお尻見て興奮したんですか？ 変態勇者はすぐ勃起するんですね？
22

23 (SE:挿入音)

24
25 ん^ゝおおおっ……きつ、来たああああっ
26

27 (SE:ゴーストン音低速・継続)

28
29 うううっ！ そ、そうですよ、そうやって入れてっ、んううっ
30 私の中で気持ちよくなっちゃえばいいんですよ、ん^ゝおおおっ、おおおっ
31 も、もっとパンパンしちゃっていいからあっ！ ん^ゝおおおっ、お^ゝおっ……
32 ん^ゝお^ゝおお、そ、そうですよ、あなたのいいところなんて、これくらいしかっ……
33

34 (SE:木製のピアを4回ノックする音)

35
36 (継続中のSE停止)

1
2 いいから……このまま続けてっ……私に対応するからっ……

3
4 (SE:♫ストーン音低速・継続)

5
6 (SE:木製のドアを少し開ける音、ガチャ)

7
8 あ、あら、あなたこの間の……

9 — 私の苦しそうな声がした？

10 大丈夫、ちょっとストレッチしてただけだか……らぁ♡

11 なぁに？ 顔が真っ赤、よ……？

12
13 んふっ、え？ 何か音がする？ うふふ、気のせいじゃないかしら

14 んふっ、い、今もストレッチの最中なの♡ あっ♡ ええ、大丈夫よぉ

15 — うん、私は大丈夫だからぁ♡ んふっ、んふう、業務に戻って、平気よ？

16 — ええ、私も、あっ♡ これが終わったら、戻るからぁ♡

17
18 うふふ……♡ あなたも……いつか、あぁっ！

19 素敵な勇者様に仕えられると良いわね♡ ふふっ♡

20 それじゃあ、あとでね……あっ♡

21
22 (SE:木製のドアが閉まる音)

23 (SE:シスターが足早に走り去る足音)

24
25 行っちゃった……んふっ♡ また噂になっちゃうかしらね？

26 んんっ、全部っ……あなたのせいですからね！ だから……

27 も、もっと奥まで突っ込んで、思いっきりパンパンしてえ♡

28
29 (SE:♫ストーン音中速・継続)

30
31 んほぉおおおっ！ 来た来た来たっ……おちんぼ来たっ……！ んおおおお

32 このおちんぼで、奥までパンパンされるとっ、んほおおおっ！ んんんっ

33 わらひ、おかしくなっちゃうのおおおおっ……！

34
35 あぁあっ、おおおおっ、おほおっ……んふっ、んおおおおっ、んんおっ……

36 おゝおおおっ、おほっ、んおおおっ……か、勘違いしないでくださいねっ

1 私っ、あなたの事を許したわけじゃないですからっ、んおおおっ……
2 たっ、ただ、今はおチンポで気持ちよくしてほしただけでっ……

3
4 おおっ、ど、どうせあなたも私のお尻見て興奮してるんでしょう？

5 そ、それならっ、こうやって、んおおおおっ、えっちなことした方が……

6 お互い、いいじゃないですか！ そうですよ？ んんっ、んおおおおっ

7 おおおおっ、おほおおおおっ！ んほお、おまんこ気持ちいい……

8
9 んぁぁぁっ♡ 気持ちよくて、もうどうでもよくなってきました……

10 私、怒ってた気がします……んほお、も、もうどうでもいいっ……

11 んぁぁぁ、あふう、んふっ、んううううっ、いっぱい、いっぱいパンパンして♡

12 もっともっと、パンパンって奥、突いて欲しいのをおおお、おほおおおおっ！

13
14 んほおっ！ おっ、おまんこ気持ちいいっ、んほお、も、もう我慢、出来ないっ……

15 おほお、んほお、んふう、んん、んぁぁぁっ、んっ、い、いいですよっ

16 んほおおおおっ、ええ、かまいませんっ、いっぱい、いっぱい、欲しいですっ……

17 なかに、なかにっ……おまんこにいっぱい勇者様の精液だひてくらさいっ！！

18
19 んほお、んおおおおっ、おおおお、おおおおっ、んおっ、んほっ、んほおっ

20 んふっ、んううううっ、んおおお、イツ、イクイクイク……イクッ……

21 んほお、あ、あなたも出そうですかっ……んおおお、は、はい、来てくださいっ

22 んおおお、おおおおっ、んほおっ……

23
24 んゝゝゝ おおおおおおおおおっ！ イグううううううううっ！ ううっ

25 んほおおおおおおおおおおおっ！ おほっ！

26
27 (継続中のSE停止)

28 (SE:射精音)

29
30 んほっ、んふっ、んふーっ……ぁぁ、同時に、イケましたね……

31 べっ、別にあなたと一緒にイキたいとかそういうんじゃ、ないですけど

32 ど、どうせするなら、お互いイッた方が、いいでしょう？

33
34 それだけですっ……それ以上のことは何ありませんっ！

35 おっ、終わったのなら私はこれで失礼しますっ！

36 後輩シスター達が待っていますから！

1 (SE:着衣音)

2

3 (SE:クリスが部屋を出ていく、ドアのガチャ音)

4

5

Track7 クリスの自己嫌悪オナニー

【クリスは自室で一人、淫らな自身の行動を省みる……が？】

(SE:机を指ひトントントントン……と叩く音)

ふう……一人になって、淫らな行為を反省しようと思いましたが……
どうにも落ち着きませんね……いけないいけない、自分を律しないと……！
自分をしっかり、見つめ直さないとけませんっ！
ふう……外出もせず、自室で心静かに過ごそうと思っていましたが……

……頭の中に浮かんでくるのは、勇者様のことばかり……
あんなクズ勇者（プツ）でも、一応……人々の役に立とうとしているようですし……
うーん、でも、腕つぶしも大したことありませんし
何より、どうしようもないスケベな中年男なんですよねえ……

はっ、何で私は心静かに過ごすべき時間に
あの男のことなど考えているのでしょうか……
こっ、この部屋が悪いのですっ！ この部屋であの男は私を後ろから……
ここにいと、思い出しています……

しかし……女神の信託では、私は彼の子を授かることになっています……
うーん、確かに、快楽は教えてくれましたが……
ああっ！ 私としたことが、また淫らなことを考えてしまっ……！ くっ……

(SE:クリスがベッドに横たわる音)

ふう、このベッドに、勇者様も座っていらっしやいましたね……
すうーっ……すうーっ、すん、すん、んっ……勇者様の匂い……
ああ、この匂いを嗅いだけで、なんだか変な気持ちに……
勇者様……んんんっ、ああっ、体が疼いてっ、お、収まらないっ……
んんんっ、ちょ、ちょっとだけ……

(SE:べちゅ音)

1 ああ、勇者様のことを考えていただけで、こんなに濡れてっ……
2 私の体は、少しおかしくなってしまったのでしょうか？
3 こんな……淫らな女では、無かったのに……

(SE:くちゅ音中速・継続)

7 んふっ、んううっ、もうダメですっ……体を鎮めないとっ……んんっ
8 収まりませんっ……！ 女神様、淫らな私をお許しくださいっ……んうううっ
9 あああ、お、おまんこ触ると、もう入れてほしくて、我慢がっ……
10 んうううっ、んふう、せ、せめてクリトリスだけでもっ……

12 んうううっ、お、おっぱいも一緒に触って、勇者様にされたみたいにつ
13 んううっ、あ、あんなふうにイケれば、体も鎮まるはずっ……ううううっ
14 あああっ、乳首もこんなに固くなってしまっ……んああ、気持ちいいっ……
15 んうっ、乳首もっ、クリもっ、気持ちいいいい……んはあああ、んうううっ

17 あああっ、クリ、コリコリすると、すぐイキそうに、なってしまいますっ
18 ああ、あああ、あああ、私のクリ、もうこんなにぶっくり大きくなって……
19 んんんっ！ クリと乳首、一緒に触つてると、ああ、勇者様を思い出して……
20 ああああっ、あの時みたいにつ、思いっきり、イキたいっ……んううううっ！

22 んうううっ、んんんっ、んああ、ああ、あああ、あああ、あうっ、んうううっ
23 あっあっあっあっ、んんんっ、んうっ、あっあっあっあっ、んふう、んふっ
24 あああっ、あっあっあっあっ、イツ、イキそうに、なってきちゃいますっ……
25 んふう、んんんっ、んっんっんっんっ……んんっ、んっんっんっんっ、んふう

27 あああ……イキたいっ、んううっ、思いっきり、んふっ、んうううっ、んあっ！
28 ああああ、あっあっあっあっ、あああ、あっあっあっあっ、んんんっ
29 あっあっあっあっ、んん、イツ、イキそうっ、んふうっ！ んううううっ
30 イキそうっ……クリイキそうっ、んううっ、イクイクイクイクっ……ね

32 んっ！ ふううううううううっ……イクイクイクっ……
33 勇者様っ！ んううううううっ、んうっ！ んうううっ！ はあっ！
34

(継続中のSE停止)

35
36

1 (SE:木製のドアを4回ノックする音)

2
3 えっ？ だ、誰っ！？

4
5 (SE:クリスが服を整える音)

6 (SE:木製のドアを開ける音)

7
8 はい、どなた……って、勇者様？ こんなところまで来て、どうなさったんです？
9 —え、私が床に臥せっていると聞いて、心配して、いらっしゃったんですか？
10

11 ふふっ、勇者様らしくないお心遣いですね

12 いえ、悪い意味ではありません。いつものスケベなだけの……こほん
13 勇者様にしては、お優しい気遣いだなと、嬉しく思いますよ
14

15 —あ、体調が悪くて臥せっていたわけではありません

16 ですから、心配いりませんよ？ むしろ、ここまで来ていただいて嬉しいです

17 —え？ 体調が悪くないなら、気分転換に菓草を取りにいかないか？ って？

18 ……ああ、それはいい気分転換になりそうです

19
20 はい、行きます。すぐに支度を整えますから、少し待っててくださいね？

21 そこへ掛けて待っていてください。すぐですから
22

23 (SE:クリスが籠などを用意する音)

24
25

Track8 スライム姦からのお清めエッチ
【勇者と二人、森に出かけるクリス】

(SE:森のぐわめき、木々が風に揺れる音)

ん〜、森の中は空気がきれいで……心が癒されますね
ほらっ、鳥のさえずりも聞こえます。もう少し先には薬草もありますし……

ね？ 勇者様……って、何をしていますか？

これは……祠？ ——え、これって魔物除けの大結界なのですか？

——結界の一部？ へえ、そうだったんですね……

ふむ、これがあることで強い魔物が人里に近づかなくなる、と

——え？ 薬草取りのついでに点検しているんですか？

——依頼された仕事以外にも、街を守れることがあるなら、やる……ですか
なぜそこまで、一生懸命になれるのです？

——街付きの冒険者としては、これも仕事の一部？ へえ……

私は勇者様のことを、少し誤解していたかもしれませんが……
これからはもうすこし尊敬の念を……と

(SE:クリスがぬかるみに足を滑らせる音)

わっ、あっ、きゃあっ！

(SE:ぬかるみに頭から突っ込む音、ぬちゃ！)

ううっ……体中、泥まみれですっ……

——え？ この奥に湖があるんですか？ 入りたいですっ……
せめてこの泥を……何とかしたいです……ううっ

(SE:二人が森の中を歩く足音)

1 あっ、ありました！ 湖！ 勇者様、ちょっとこちらで
2 待っていてくださいっ、私、水浴びをしますので！
3

4 (少し間を空ける)
5

6 (SE:湖の水をバシャバシャと被る水音)
7

8 んー♪ 気持ちいいですね……またこの澄んだ水がきれいで……
9 しかし泥まみれになってしまったのは想定外ですね……
10 私、結構大事なことを勇者様にお伝えしていた最中でしたのに……
11 んー……まあ、また伝えればいいですかね……
12

13 それにしてもこの湖は澄んでいて美しいですね。うーん、この水色がたまらない……
14 ……え？ 水色？ な、何これっ、す、スライムっ!？
15 いやっ、来ないでっ、ちょ、巻き付いてこないでっ……
16

17 (SE:水の中で抵抗するバシャバシャ音)
18

19 いやっ、スライムがつ、おっ、追い払ってしまいたいですけれど……ああ……
20 ……え？ スライムが形を変えてっ……いやっ、まるで触手のよう……
21 い、いやっ、こっちに手を伸ばさないでっ！ 何もないからあ！
22

23 (SE:挿入音)
24

25 くふう！ いやああああ！ ど、どこに入ってるのよ!？ いや、やめてったら！
26 いや、嫌ああああああ！ 助けてええええええええ！
27

28 (SE:ゴーストン音中速・継続)
29

30 イヤイヤ！ やめてってばあ！ くちゅくちゅ出入りしないでえ……
31 イヤ、嫌だってばあ……うううっ、やめて、やめてよお……
32

33 (SE:勇者が駆けつける足音)
34

35 (SE:勇者が剣を振り、スライムを切り落とす音)
36

(SE:クリスが湖の中で動くパシャ、という音)

1
2 ゆ、勇者様っ……わ、私っ、今ここでっ、スライムにっ
3 犯されてっ……うううっ……
4

5 (SE:クリスを湖から引き上げる音、パシヤ、の後に陸地を歩く足音)
6

7 ううっ……ま、まだ触手が中に入っているような気がっ……
8 あああ、まだ近くにいるんじゃないかしら……いえ、私の中にいるんじゃないかしら
9 いやいやいやいや！ もうイヤああああ！
10 私、モンスターに蹂躪されてしまった、穢れてしまった……ああ、イヤっ！
11

12 チュッ、んむっ？ んんっ？ チュ、チュ、チュッ♡
13 ん……ゆ、勇者様……ん……チュッ、チュッ、チュバツ
14

15 (SE:くちゅ音継続)
16

17 あああっ、こ、こんなところでっ……んんっ、んんんっ
18 ——え？ エッチなことがしたいから、触ってるんじゃない？ ど、どういうことです？
19 ——私を、落착かせようと？ いつも通りのことを、した？ ふふっ
20

21 はい……そのまま、中を勇者様の指で掻き回してくださいっ……
22 もうモンスターがいないかどうか、勇者様の指で、確かめて欲しいんですっ……
23
24 んんっ、勇者様のお気持ち、嬉しいです。んんんっ、んんっ、実際にっ
25 助けてくれましたし……んううっ、んんっ、んああっ、はい、気持ちいいです……
26 んんっ、勇者様におまんこくちゅくちゅされるの、好きなんです……
27

28 お願いします……あなたのものです、今のショックな出来事を……
29 上書きしてしまってください……はい、入れてください……
30

31 (SE:勇者がクリスに抱き着く音)
32

33 んんっ、ぎゅーってされていると、落착きます……
34 んっ、このまま、入れてくれるんですか？ 嬉しい……
35

36 (SE:挿入音)

1 ああああ……すごく、気持ちいいですっ……
2 満たされるようで、包み込まれるようで、とても、あたたかいですっ……
3

4 (SE:ゴーストン音低速・継続)

5
6 んっ、んんっ、んふっ、んふう、んふっ、ふう、ふうん
7 んふう、んん、んふっ、うっ、うふん、んふっ、んふん、んふっ……
8 んんんっ、勇者、さま……んふう、んふっ、んんんっ、んうっ、んんっ
9 ああっ、あふっ、あふう、あふうん、んふう、んふっ、んううっ、んふう
10
11 んんっ、き、気持ちいい、ですっ……んふっ、んうううっ、も、もっと……
12 もっと、奥に、ほしいですっ……んふう、ああん、んふうっ
13

14 (SE:ゴーストン音中速・継続)

15
16 んふうっ！ ああ、奥にっ……来ましたっ
17 んんっ、んふっ、んううっ、あふっ、あうっ、んふう、んふん、んんんっ、んううっ
18 んふっ、んんんっ、んはあ、ああ、あああ、あふう、んふっ、んふううう、んんん
19 んんんっ、な、なんだか、イキそう、ですっ……
20

21 ——え？ 勇者様も、ですか？ あふう、んふっ、あああ、そ、それなら
22 い、一緒に、イキたいですっ……んふう、んうううっ、んんっ、んんんんっ
23 んっんっんっんっ、んんん、ああああイクっ、イキますっ……
24

25 んふうっ……！ んんんんんんんんっ！ イクっ………！！
26

27 (継続中のSE停止)

28 (SE:射精音)

29
30 ああ……勇者様も……イッてくれ、ました、ね……
31 うれ、しい……んんんっ……んんっ
32 ——はい、気持ち良かったです。ええ、気持ちも、落ち着きました
33 ありがとうございます……
34

35 ——そうですね、少し休んだら、葉草を、取りに行きましょうね……
36 ええ、一緒に……

Track9 お持ち帰りラブラブセックス

【別のある日、主人公とクリスと一緒に食事に来たのだが……？】

(SE:酒の入ったコップをテーブルにドン、と置く音)

(SE:酒場のガヤ音)

——ええ？ 酔ってませんよ？ 酔うほど飲んでないじゃないですかあ
だから酔ってないってばあ……それよりい……
どーしてあなたはいつもそーなんれすか！

頼りないと思ったら変に格好良かったりドスケベだったり……これはいつもか……
とにかくう、わらひの頭をぐちゃぐちゃにして！
飲みすぎって……まだ一杯しか……変れすね……すぐ気分が悪い……

(SE:店を出していく足音、クリスは千鳥足)

んんっ、歩けます、歩けますってばあ……ほら、真っすぐ歩け……

(SE:主人公がクリスをおんぶする音)

ふえ？ わらひ、歩いてないのに進んでる……あれ、勇者様？
わらひをおぶってくれてるんですね？ んあ、助かりまふ……

(SE:主人公がクリスをおぶって歩く足音、スタスタスタ……)

……最近、私変なんです。ちょっとしたことで
感情の起伏が強くなったり、前はできたことが急にできなくなったり……
きっと、あなたと出会って、神殿の中にこもっていたら知らなかった
いろんな経験をしたからだと思います

ちよっと、聞いてますう？ ……もう、なんですかハイハイって……
子供じゃないんですよ？ まったくもう……

ねえ……今夜はあなたの部屋に行ってもいいですか？

1
2 ……もう、いいじゃないですか。今日はちょっとお酒が入ってるだけで、いつもは貴方が
3 の方が部屋に連れ込んでエッチなことしてるでしょ？
4 こないだなんか隣の部屋に泊まっていた冒険者の女の子と廊下で顔を合わせちゃって……
5 うふふ♡私の顔を見るなり真っ赤になっちゃって、かわいかったんですよ♡
6

7 (SE:木製の部屋のドアが閉まる音)

8 (SE:クリスを背負ったまま主人公がベッドまで歩く足音)

9
10 (SE:一人がベッドに横になる音、ベッドのきしむ音)

11
12 ん……大丈夫です。もう酔ってません
13 帰り道で風に当たったのが良かったみたいです……さっきはすみませんでした
14 ——え？ 私の世話をするのも慣れた？ ふふっ、勇者様ったら……
15 ん……何だか変です。勇者様の近くにいと、胸が、ドキドキするんです……
16

17 これまで、こんなことは無かったのですが……どうしたのでしょうか
18 心の底から、あなたに対する気持ち……湧き上がってくるような……
19

20 んっ！ んちゅっ、むちゅ、ちゅっ、チュバツ、チュバツ
21 ん……れろ、れろれろ、チュ、チュバ、チュバチュバ、チュッ
22

23 はぁ……キスだけで、溶けてしまいそうです……

24 ……今日は、軽口を叩かないですね

25 ——私も、今日はなんだか、いつもの自分ではないようです
26

27 (SE:ぐ音)

28
29 ん……勇者様……私は、あなたを……お慕いしております……

30 ——ああ、そのような言葉を頂けて、私は幸せ者です

31 今夜は、あなたを、この体とこの心全部で、感じたいです……
32

33 (SE:主人公がクリスの体を撫でまわす音・継続)

34
35
36 あぁ……体を撫でられるだけで、全身が敏感になってしまいますっ……

1 — はい、気持ちいいです。勇者様に触れられているから、気持ちいいんです……
2 ああ……私も、あなたに触れていいですか……？
3 んっ……あなたの身体、あたたかいですね……

4
5
6 ああ、もう、素肌で……触れ合いたいです……勇者様……
7

8 (継続中のSE停止)
9

10 (SE:主人公がクリスの服を脱がせる音)
11

12 んっ……わ、私ばかり裸なのは、恥ずかしいですっ……
13 勇者様も……その素敵なお体を見せて下さい……
14

15 (SE:クリスが主人公の服を脱がせる音)
16

17 ああ、勇者様……私を……抱いてください……
18

19 (SE:くちゅ音低速・継続)
20

21 ああ……勇者様……こんなに想っている方に触れられると……
22 それだけでっ、んんっ、こんなにっ、気持ちいいですね……
23 あああっ、今までと、全然違うっ、おまんこ気持ちいいけど、それだけじゃない……
24 気持ちが優しくなるような……んんっ、あたたかい、触れ合いです
25

26 んううっ、おっぱいも、触ってくれるのですか？ んううっ、んあああ
27 気持ちいいっ……ええ、すごく気持ちいいです……んんんっ、んうううっ、んんっ
28 んあああ、くちゅくちゅ、ゆっくり触られてるだけなのにっ……
29 それだけで、イッチャいそうなくらいっ……気持ちいいですっ……
30

31 んうううっ、も、もう、充分潤っていますよ？
32

33 — え？ もっとしつかり愛撫をしてから、入りたい、ですか？ んうううっ
34 う、嬉しいですよ……こんなに優しく抱かれるとっ……んんんっ、んうううっ
35 んふう、嬉しい気持ちだけで、絶頂してしまいそうに、んっ、なりますっ
36

んんっ、んうううっ、ああ、あああっ、も、もう待ちきれませんっ……

1 勇者様っ……どうか……ひとつに、なってください……

2
3 (継続中のSE停止)

4
5 (SE:バック音)

6 (SE:挿入音)

7
8 あああっ！ んうううっ！ こ、こんなの、ずるいですっ……んああああっ！
9 こんなに、ぎゅうーって抱きしめられたまま、んあああああっ！
10 んふう、おちんぼ、入れられたらっ……んはあっ！ んああああああっ！
11 んうううっ、もうこれだけでっ……イキそうですっ……！
12

13 (SE:密着した状態でのピストン音中速・継続)

14
15 んああ、あああ、ああっ、あうっ、んううっ、んふっ、んうううっ、んん
16 あふう、んふっ、きっ、気持ちいいっ……んううううっ、あああっ、んああっ
17 んふう、んうううっ、んん、んあああああっ、あああ、ああああっ、あああ……
18 こ、こんな気持ちいいセックス、初めてですっ……んああああっ、あああ
19

20 んん、体、密着してるの、気持ちいいですっ……んうううっ、んうっ、んんっ
21 あたたかくてっ……んんっ、優しい、セックス、ですね……んんんっ、んああっ
22 んあっ、ああああっ、ああっ、あうっ、うふん、んふっ、んうううっ、んん
23 んんっ、ああああっ、きっ、気持ちいいっ、んんんっ、んううっ、んうっ
24

25 ああああっ、奥っ、奥に当たってますっ……はい、そこ、子宮の入り口、ですっ
26 ——うん、赤ちゃん、できるところ、ですよ？ んううっ、んんっ、んふう、んうううっ
27 あああ、コツコツって、奥、叩かれてっ、私、気持ちよすぎてっ、んんんっ
28 あああ、す、すぐに、イッちゃいそう、です……んあああああっ
29

30 ああ、あああ、ああああん、んうううん、気持ちいいっ、んふう、んうううっ、んうう
31 んああああ、気持ちいい気持ちいいっ、勇者様っ、気持ちいいですっ……
32 んうううっ、勇者様のおチンポ、私のおまんこの奥に当たって、気持ちいいですっ……
33

34 んあああ、あああっ、ああっ、ああっ、あっあっあっあっ、んっ、あっあっあっあっ
35 声……がまん、できな……また、隣の子に、聞かれちゃ……
36

1 ああああ、あああ、イキそうっ、んんん、イキそうですっ……んううっ
2 —うん、一緒に、イキたいっ……勇者様っ……！
3 んああ、ああ、あああ、あっあっあっあっ、ああっ、あっあっ、イクイクイクッ……
4 ああ、イク、イクっ、イッちゃいますっ……んああああああああ
5
6 んっ……くうううううううっ！ イクうううううううううう
7 んはああああああああっ、あああああああ、あああ、ああ……

(継続中のSE停止)
(SE:射精音)

12 ふーっ、ふーっ、ふーっ……んふーっ、んふっ、んふっ
13
14 —ん、一緒に、イケましたね……
15 —はい、今日だけは、絶対に一緒にイキたいって、思ってたんです
16 —すごく、あたたかい時間、でしたね
17 —ええ、もう少し、このまま……繋がったままで、いたいです
18
19 勇者様……私、あなたのことを……愛しています
20 —あなたからは先ほど、言っていたいただきましたが、私からは言っていなかったので
21 —ええ、私達、いい夫婦めおとになれるのではないでしょうか……
22
23 これからも、よろしく願います、勇者様……
24

Track10 耳舐め手コキいちゃいちゃピロートーク♡

【濃厚なセックスをした翌朝……♡】

おはようございます……あなた♡ くすっ

まだ少し早いですから、寝ててもいいんですよ？

ふふっ……でも、あなたのここはもう起きちゃったみたいですね

——昨日の、愛たっぷりのえっちのお返し、今しても、いいですか？

——いえ、これからも時間をかけてお返ししていきますけど……ね

(SE:手コキ音・低速・継続)

んふっ、れろ、れろれろ、れろお

——ええ、私も、もう少しだけ積極的になろうかと思って……

んふーっ、れろ、れろれろ、むちゅ、ちゅるるっ、ちゅる、じゅる、れろお

ああ、私の手の中で、あなたのおちんぽがどんどん、大きくなっていきますよ

んむっ、むちゅ、ちゅるる、れろ、れろ、んむっ、はむ、むちゅう、じゅるるるっ

んふっ、お耳舐めながら、手でしこしこされるの、気持ちいいですか？

んむっ、れろお、ちゅるる、はむ、むちゅ、じゅる、れろれろれろ、んちゅ、ちゅっ

れろれろ、れろお、ん、いいですよ、好きな時に、出していいんですよ？

んむっ、れろれろ、れろお、んふっ、んふー、ああ、おちんぽ、ビクビクって……

んむ、れろ、れろお、れろれろれろ……んむっ、はい、出してください……！

(SE:射精音)

んふっ、気持ちよかったですか……？

昨日あんなに出したのに、いっぱい出ましたね♡

——朝だから早かった？ うふっ、そんなあなたも好きですよ♡

ん……はい、これが私の本当の気持ちですよ？ 勇者様？

……あなたが勇者として啓示を受けたとき……

物事の上辺だけしか見えていなかった私は

自分の中の勇者像と比較して勝手に幻滅したり、怒ったりしていました

1 — ええ、今ならわかります
2 女神さまが示した、あなたの勇者としての資質……
3 それは、戦い先に進むのではなく、その地に根付き、守り繋げる者としての力でした
4
5 知っていますか？ あなたの育てた新人冒険者は
6 旅先でも大結界の巡回や点検を積極的に行うと、評判なんだそうですよ
7 — 誇ってください。あなたはこの町や人々にとって、間違いなく勇者なんです
8 あなたが繋げた力はより大きく、世界に影響を与えていくんです
9
10 ……と気づいたのは今朝になってからですけど……ふふっ
11 私も、あなたに強い影響を受けた一人のようです……
12 私の役割は、あなたの血を未来に繋げること……んんっ
13
14 もう……わかりませんか？
15
16 ……赤ちゃん、できたみたいです♡
17
18
19
20
21

・穏やかな BGM

22 作品タイトル…貴方を嫌っている真面目系無知むち女神官にオホ声おまんこ奉仕を教えて
23 みた
24 クリスティーナ役…分倍河原シホ
25 シナリオ制作…篠田さやか
26 イラスト制作…小鳥丸ハジメ
27 制作…ラビットパワー